

全管連管工事賠償補償制度

—11月始期分より補償内容・掛金水準を大幅改定—



今回の商品改定により、より充実した制度となります。「全管連・管工事賠償補償制度」は、工事遂行中および工事完成・引渡後に生じた偶然な事故によって通行人や周囲の住民など第三者の身体に傷害を与えたり、その財物に損害を与えたことにより法律上の損害賠償責任を負担すること

（株）損害保険ジャパン 営業開発第一部第三課（電話〇三―三三三九―四〇三七）まで

（株）損害保険ジャパン 営業開発第一部第三課（電話〇三―三三三九―四〇三七）まで

（株）損害保険ジャパン 営業開発第一部第三課（電話〇三―三三三九―四〇三七）まで

（株）損害保険ジャパン 営業開発第一部第三課（電話〇三―三三三九―四〇三七）まで

（株）損害保険ジャパン 営業開発第一部第三課（電話〇三―三三三九―四〇三七）まで

（株）損害保険ジャパン 営業開発第一部第三課（電話〇三―三三三九―四〇三七）まで

（株）損害保険ジャパン 営業開発第一部第三課（電話〇三―三三三九―四〇三七）まで

（株）損害保険ジャパン 営業開発第一部第三課（電話〇三―三三三九―四〇三七）まで

（株）損害保険ジャパン 営業開発第一部第三課（電話〇三―三三三九―四〇三七）まで

（株）損害保険ジャパン 営業開発第一部第三課（電話〇三―三三三九―四〇三七）まで

（株）損害保険ジャパン 営業開発第一部第三課（電話〇三―三三三九―四〇三七）まで

（株）損害保険ジャパン 営業開発第一部第三課（電話〇三―三三三九―四〇三七）まで

（株）損害保険ジャパン 営業開発第一部第三課（電話〇三―三三三九―四〇三七）まで

（株）損害保険ジャパン 営業開発第一部第三課（電話〇三―三三三九―四〇三七）まで

（株）損害保険ジャパン 営業開発第一部第三課（電話〇三―三三三九―四〇三七）まで

（株）損害保険ジャパン 営業開発第一部第三課（電話〇三―三三三九―四〇三七）まで

（株）損害保険ジャパン 営業開発第一部第三課（電話〇三―三三三九―四〇三七）まで

（株）損害保険ジャパン 営業開発第一部第三課（電話〇三―三三三九―四〇三七）まで

（株）損害保険ジャパン 営業開発第一部第三課（電話〇三―三三三九―四〇三七）まで

（株）損害保険ジャパン 営業開発第一部第三課（電話〇三―三三三九―四〇三七）まで

（株）損害保険ジャパン 営業開発第一部第三課（電話〇三―三三三九―四〇三七）まで

（株）損害保険ジャパン 営業開発第一部第三課（電話〇三―三三三九―四〇三七）まで

（株）損害保険ジャパン 営業開発第一部第三課（電話〇三―三三三九―四〇三七）まで

（株）損害保険ジャパン 営業開発第一部第三課（電話〇三―三三三九―四〇三七）まで

（株）損害保険ジャパン 営業開発第一部第三課（電話〇三―三三三九―四〇三七）まで

（株）損害保険ジャパン 営業開発第一部第三課（電話〇三―三三三九―四〇三七）まで

（株）損害保険ジャパン 営業開発第一部第三課（電話〇三―三三三九―四〇三七）まで

（株）損害保険ジャパン 営業開発第一部第三課（電話〇三―三三三九―四〇三七）まで

（株）損害保険ジャパン 営業開発第一部第三課（電話〇三―三三三九―四〇三七）まで

（株）損害保険ジャパン 営業開発第一部第三課（電話〇三―三三三九―四〇三七）まで

（株）損害保険ジャパン 営業開発第一部第三課（電話〇三―三三三九―四〇三七）まで

（株）損害保険ジャパン 営業開発第一部第三課（電話〇三―三三三九―四〇三七）まで

（株）損害保険ジャパン 営業開発第一部第三課（電話〇三―三三三九―四〇三七）まで

（株）損害保険ジャパン 営業開発第一部第三課（電話〇三―三三三九―四〇三七）まで

（株）損害保険ジャパン 営業開発第一部第三課（電話〇三―三三三九―四〇三七）まで

（株）損害保険ジャパン 営業開発第一部第三課（電話〇三―三三三九―四〇三七）まで

（株）損害保険ジャパン 営業開発第一部第三課（電話〇三―三三三九―四〇三七）まで



管工事賠償補償制度の説明会を福岡県連にて実施

（株）損害保険ジャパン 営業開発第一部第三課（電話〇三―三三三九―四〇三七）まで

（株）損害保険ジャパン 営業開発第一部第三課（電話〇三―三三三九―四〇三七）まで

（株）損害保険ジャパン 営業開発第一部第三課（電話〇三―三三三九―四〇三七）まで

（株）損害保険ジャパン 営業開発第一部第三課（電話〇三―三三三九―四〇三七）まで

（株）損害保険ジャパン 営業開発第一部第三課（電話〇三―三三三九―四〇三七）まで

商品改定内容

	現行制度 (タイプA)		新制度																
1. 掛金水準 ※掛金水準▲49%	《完成工事高2億円の場合》 年額掛金 612,000円	⇒	《完成工事高2億円の場合》 年額掛金 314,400円 (注)自己負担額10万円の場合																
2. 掛金算出基礎	現場換算人数(人)	⇒	年間完成工事高(百万)																
3. 補償内容 (1事故あたり補償額) ※補償額引き上げ	<table><tr><td>財物賠償 (工事中)</td><td>2,000万円</td></tr><tr><td>財物賠償 (工事終了後)</td><td>1億円</td></tr><tr><td>身体賠償 (工事中・工事終了後)</td><td>1億円 *1名あたり 1億円</td></tr><tr><td>PL補償</td><td>1年間</td></tr></table>	財物賠償 (工事中)	2,000万円	財物賠償 (工事終了後)	1億円	身体賠償 (工事中・工事終了後)	1億円 *1名あたり 1億円	PL補償	1年間	⇒	<table><tr><td>財物賠償 (工事中)</td><td>1億円</td></tr><tr><td>財物賠償 (工事終了後)</td><td>1億円</td></tr><tr><td>身体賠償 (工事中・工事終了後)</td><td>5億円 *1名あたり 2億円</td></tr><tr><td>PL補償</td><td>無制限</td></tr></table>	財物賠償 (工事中)	1億円	財物賠償 (工事終了後)	1億円	身体賠償 (工事中・工事終了後)	5億円 *1名あたり 2億円	PL補償	無制限
財物賠償 (工事中)	2,000万円																		
財物賠償 (工事終了後)	1億円																		
身体賠償 (工事中・工事終了後)	1億円 *1名あたり 1億円																		
PL補償	1年間																		
財物賠償 (工事中)	1億円																		
財物賠償 (工事終了後)	1億円																		
身体賠償 (工事中・工事終了後)	5億円 *1名あたり 2億円																		
PL補償	無制限																		
4. 自己負担額 ※プラン選択可能に	財物3万円 身体0万円	⇒	<プラン1> 財物10万円 身体10万円 <プラン2> 財物 3万円 身体0万円																
5. 主な特約	—	⇒	作業対象物担保特約 施設所有管理者特約																

		現行制度(タイプA)	⇒	新制度(プランⅠ)		新制度(プランⅡ)	
自己負担額	身体賠償	0円		10万円	0円		
	財物賠償	3万円		10万円	3万円		
工事中の事故	身体賠償	1名 1億円 1事故 1億円		1名 2億円 1事故 5億円			
	財物賠償	1事故 2,000万円		1事故 1億円			
工事完成後の事故	身体賠償	1名 1億円 1事故・期間中 1億円		1名 2億円 1事故・期間中 5億円			
	財物賠償	1事故・期間中 1億円		1事故・期間中 1億円			
施設の所有・使用・管理に起因する事故	身体賠償	補償なし		1名 2億円 1事故 5億円			
	財物賠償			1事故 1億円			
年額掛金	完成工事高 5,000万	204,000円		79,200円	139,200円		
	完成工事高 1億	306,000円	157,200円	258,000円			
	完成工事高 2億	612,000円	314,400円	516,000円			
	完成工事高 5億	1,122,000円	756,000円	852,000円			

商品に関するお問い合わせは、（株）損害保険ジャパン 営業開発第一部第三課（電話03―3349―4037）まで